第3回 札幌国際短編映画祭 【特別プログラム上映】

SOS LIVE EARTH SHORT FILMS

LIVE EARTH FILM SERIES™
FOR ECO-TIPS AND FACTS GO TO LIVEEARTH.ORG

主催：SAPPOROショートフェスト実行委員会/札幌市

SAPPOROショートフェスト2008【特別プログラム】札幌東宝プラザ(狸小路５丁目)

“地球温暖化”ショートフィルム「SOS LIVE EARTH」【特別上映】

2008. 9/11 木 18:00~19:30 , 9/14 日14:00~15:30 <ゲスト予定>

"ライブ・アースは映画や音楽を使い、地球の環境危機を一般にもっと意識してもらいながら、個人が環境問題を解決するための単純な対策などを広めまています。 ライブ・アースは2007年７月７日に８つの大イベントを７大陸で催し、地球の視線を浴びながら20億人の観客を刺激しました。SOS - SAVE OUR SELVES（自分自身を救え）をテーマに掲げ、各地のコンサートの模様は、インターネットやテレビ、ラジオ放送を通じて22時間100万人の観衆と20億人の視聴者に届けられました。このライブ・アース・ショートフィルムは、6世界から60人の名監督が任命され、環境問題を解決する方法や、世界の人々を夢中にさせるために映画を作りました。また、ライブ・アース・フィルム・シリーズは、７月のイベントの放送の大きな一部となり2008年を通して映画祭などをツアーしていきます。

SAPPOROショートフェスト（札幌国際短編映画祭）は今年、地球環境をテーマに掲げています。 今回行う上映は「北海道洞爺湖サミット」後も、広く多くの人に地球温暖化の問題を知ってもらうことを目的としています。また同映画祭では今年、環境やエコロジーをテーマにした作品を募集しました。9月の本祭の中ではそれらの作品を各プログラムに盛り込み上映致します。

www.LiveEarth.org
www.sapporoshortfest.jp

SAPPORO SHORT FEST

LIVE EARTH FILM SERIES™
FOR ECO-TIPS AND FACTS GO TO LIVEEARTH.ORG

SAPPOROショートフェスト【特別プログラム】「SOS LIVE EARTH SHORT FILMS」

地球温暖化の危機！

人類の大きな課題、地球温暖化の危機を取り上げ、2007/7/7世界中で同時に行われたライブコンサート「ライブアース」。今度は世界の監督たちが映像で訴える話題のショートフィルム。

“ SOS ライブアース ショートフィルム” 国内初上陸！特別上映

9/11 木 16:00~17:30

9/14 日 14:00~15:30 <ゲスト予定>

狸小路５丁目 札幌東宝プラザにて

STOP !
Global Warming

SAPPORO SHORT FEST

SAPPOROショートフェスト2008で、

2008.9.11(木) 14(日)
札幌東宝プラザ他で開催！
特別上映「LIVE EART SHORT FILMS」

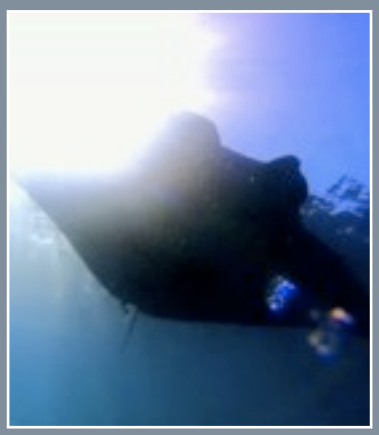
2008年応募作品

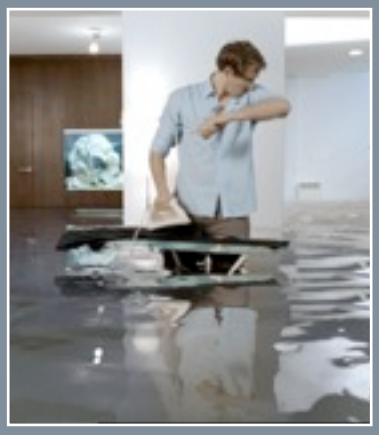
自然・環境・エコロジーをテーマにした作品を各プログラムにちりばめて上映。

ゲスト in <9/14>

LIVE EARTH FILM SERIES™
FOR ECO-TIPS AND FACTS GO TO LIVEEARTH.ORG

SOS LIVE EARTH SHORT





Save Our Selves

世界のTOPクリエーターが制作する〝地球温暖化防止〟を訴えかける話題のショートフィルム！！！

SOS LIVE EARTH SHORT FILMS 【PART-1】

1,SWITCH ON. SWITCH OFF.
監督–クリス・ブラン
CHRIS BRAN
2007, U.K., 2:22
●シノプシス： 毎日スイッチをオン／オフするのがどれだけ世界に影響を及ぼすのか. . このアイデアをリズミカルに編み出した傑作。
■監督バイオ： クリス・ブランは一流のミュージックビデオ監督。

2,ELECTROLAND
監督–ガブリエル・ロンドン
GABRIEL LONDON
2007, U.K., 9:44
●シノプシス： 世界の配電網まで深く潜り込み、石炭やソーラー発電の力強く美しい様を芸術的な短編にまとめている。
■監督バイオ： ガブリエル・ロンドンはインディペンデントで「ノー・エスケープ：プリズン・レイプ」などをUNシリーズとして制作。

3,SUPER POWER BLOKE
監督–サム・アーサー
SAM ARTHUR
2007, U.K., 4:24
●シノプシス： アニメーション短編で幼い男の子が５つの方法を使い、世界を救う手段を教えてくれる。 音声はムーラン・ルージュのジム・ブロードベント。
■監督バイオ： サム・アーサーはイギリスのミュージックビデオ監督。

4,FORLORN
監督–クリス・ホークス＆チュエン・ハン・ツァン
CHRIS HAWKES & CHUEN HUNG TSANG
2007, U.K., 8:58
●シノプシス： 孤独な探検家がハリケーンに破壊された町を探し歩いていくアニメーション。自分の過去を思い出させるものを見つけていくと、想像の中では世界が過去の姿に変身していく。
■監督バイオ： ブリストルに拠点を置いた監督デゥオ、クリス・ホークスとチュエン・ハン・ツァンは映画、テレビ、コマーシャルやミュージックビデオの為にCGIを監督、デザインしている。2006年にハイ–サムを設立。

5,THINK (WHAT DOES IT TAKE TO CHANGE A HABIT?)
監督–ルーパート・ジョーンズ
RUPERT JONES
2007, U.K., 4:04
●シノプシス： 買い物に入ってきたおばあさんがビニール袋を本当に必要とするかどうか質問されるだけで自分の習慣を変える。ロシャン・セス（「モンスーン・ウェディング」）とプルネラ・スケイルズ（「フォルティ・タワーズ」）出演。
■監督バイオ： ルーパート・ジョーンズは英国アカデミー賞にノミネートされ、ミュージックプロモーション、コマーシャル、テレビ、そして短編の監督として幅広く知られる。

6,POLARBEARMAN
監督– ビッグTV

BIG TV
2007, U.K., 4:39
●シノプシス： 家が徐徐に浸水していくなかで生存しようとする男の話。背景のテレビではシロクマのドキュメンタリー映像が描かれている。
■監督バイオ： ビックTVは受賞監督の二人組。

Running Time 33:08

SOS LIVE EARTH SHORT FILMS 【PART-2】

1,PENGUIN IN A PICKLE
監督–アレックス・マクレアン
ALEX MACLEAN
2007, U.K., 3:26
●シノプシス： 北極のペンギンが変わりつつある環境とどう生活していくかアニメーションで表現した。
■監督バイオ： アレックス・マクレアンはロンドンのデザイン会社、エアサイドの監督。エアサイドは動画、グラフィックデザイン＋イラストレーション、そしてデジタル＋インタラクティブメディアを制作している。

2,CARBON CRISIS SERIES: BLIP VERTS (x5)
監督–D-フューズ
D-FUSE
2007, U.K., :44/:58/:39/:48/:44
●シノプシス： ５つのグラフィック「ブリップヴァーツ」が人間の手により地球が急激に腐敗していく様を見せる。
■監督バイオ： D-フューズはロンドンを起点にしたアーティストやデザイナーのグループでメディアを全般的に使った音声やビジュアルを制作している

3,CHARCOAL
監督–ホゼ・パディルハ
JOSE PADILHA
2007, Brazil, 7:05
●シノプシス： ブラジルの石炭の人々を描いた作品。
■監督バイオ： ホゼ・パディルハは脚本家／監督／プロデューサーであり、「Bus174」や「石炭の人々」を制作した。

4,INCONVENIENT RUTH
監督–サラ・ミラー&セレステ・モレノ
SARAH MILLER & CELESTE MORENO
2007, U.S.A., 1:52
●シノプシス： このアニメーションは世界を愛し、それを表現しまくるかっこいい九歳児の話。アル・ゴアに惚れ、「難民」ペンギンと語ったりする最中、どうやって環境を助けられるか教えてくれる。
■監督バイオ： サラ・ミラーとセレステ・モレノは友達であり、尊敬されるキャラクターアニメーター＋イラステレーターである。

5,PICTURES
監督–パトリック・カデル
PATRICK CADELL
2007, U.S.A., 4:37
●シノプシス： 子供がライフスタイルや習慣を表すイメージを選んでいく。
■監督バイオ： パトリック・カデルは受賞歴ある国際的コマーシャル監督で、**スティーブン・スピルバーグ、ジョージ・ルーカスやリチャード・アッテンボロー**とも共作したことがある。

6,CAN ONE PERSON MAKE A DIFFERENCE?
監督–デビット・ハンドリー
DAVID HANDLEY
2007, U.K., 4:38
●シノプシス： 個人一人の生活は環境に影響することはないというありがちな考えを欺くアニメーション・コラージュスタイルのコメディー。アメリカの有名な化学者トーマス・ミジリー・ジュニアの加鉛ガソリンやCFCの発明がどのように世の中を影響したか見せている。吹き替えはイギリスの男優サイモン・カロウ（「フォー・ウェディング」、「ローマ」）。
■監督バイオ： 「忘れられたコメディアン」で有名なデビット・ハンドリーは**アードマン・アニメーション**に依頼され、アメリカの化学者であり発明者であるトーマス・ミジリー・ジュニア. のストーリーを映像にすることになった。

7, TAKING AMERICA'S TEMPERATURE
監督–チャド・ロウ
CHAD LOWE
2007, U.S.A., 9:44
●シノプシス： このドキュメンタリーはアメリカの一般がどれだけ地球温暖化について知識があるか、「道ばたの人々」をインタビューして確かめた。
■監督バイオ： 俳優チャド・ロウは「ビューティフル・オハイオ」を監督した。

Running Time 29:32

SOS LIVE EARTH SHORT

S.O.S.
- Save Our Selves
我々自身を救え！

SOS LIVE EARTH SHORT FILMS 【PART-3】

1,THE REWIND
監督–マット・トマセウスキー
MATT TOMASZEWSKI
2007, New Zealand, 2:21
●シノプシス： 美しい水中撮影ミュージックビデオ。海の誕生と環境変化の影響について描いている。
■監督バイオ： マット・トマセウスキーは受賞歴の深いドキュメンタリー監督であり環境科学者である。海の知識を使い、一般人にもわかりやすい用に細かいところまで海の素晴らしさと美しさを表現している。

DEVIL'S RULEBOOK
監督–ローマン・コッポラ&バッキー福本
ROMAN COPPOLA & BUCKY FUKUMOTO
2007, U.S.A., 1:56
●シノプシス： 楽しいコラージュ・アニメーションで悪の影響力を表現した。
■監督バイオ： **ローマン・コッポラの初作品「C.Q.」はカンヌ映画祭でプレミア。**最近ではセカンド・ユニット監督として**「ロスト・イン・トランスレーション」、「マリー・アントワネット」、ウェス・アンダーソンの「ライフ・アクアティック」**、そしてプロデューサー&共著者として「ダージリング急行」にも関わっている。バッキー福本はPVを監督していて、モリッシーのフル・コンサートを映像として収めている。

3, WASTE
監督–マルコス・プラド
MARCOS PRADO
2007, Brazil, 6:04
●シノプシス： 資源を費やすことがどれだけ危険か、環境とそこに生息する生物がうける影響を通して実感させる短編。
■監督バイオ： マルコス・プラドは受賞歴のある一流ドキュメンタリー・フィルムメイカーだ。

4, DON'T LET IT ALL UNRAVEL
監督–サラ・コックス
SARAH COX
2007, U.K., 1:30
●シノプシス： 斬新で単純なアニメ映画。世界を編み物として表現し、この世界が90秒でほどけて無になってしまう。
■監督バイオ： サラ・コックスはロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートの卒業生。2002年ブリストルでサリー・アーサーとアーサー・コックス株式会社を設立し、コマーシャルアニメーション・ディレクターとして働き、アニメーションの先生や審査員としても活躍している。彼女の映画**「ヘヴィー・ポケッツ」は2005年にイギリスアカデミー賞でノミネート**される。

5, A BEGINNERS GUIDE TO GIVING A DAMN ABOUT CLIMATE CHANGE
監督–エアサイド&アル・マックイッシュ
AIRSIDE & AL MACCUISH
2007, U.K., 6:01
●シノプシス：日常において世界を変えるのは簡単なこと。それをスタイリッシュかつコメディックに描いたトレーニングフィルム。
■監督バイオ：エアサイドはロンドンを拠点にしたデザイン会社。動画、グラフィックデザイン+イラストレーション、そしてデジタル+インタラクティブメディアを制作している。アル・マックイッシュはロンドン広告エージェンシーでクリエイティブとして働いている。Pimm's、Schweppes、Orange、Miller Genuine Draft、そしてPG Tipsのキャンペーンを制作した。

6, WIND
監督–チェル・ホワイト
CHEL WHITE
2007, USA, 4:15
●シノプシス： モーションコントロール技術で地球と天候を低速度（タイムラプス）撮影し、モンタージュ風に編集した。アントニオ・マチャドの詩を俳優、アレック・ボールドウィン（「30ロック」）が朗読する。
■監督バイオ： チェル・ホワイトはインディペンデント・フィルムメイカー。

7, BOB AND HARRY - THE LAST TWO POLAR BEARS
監督–オリ・バリー&ソフィー・ケラー
OLI BARRY & SOPHIE KELLER
2007, U.S.A., 6:48
●シノプシス： ボブとハリー、シロクマ最後の二匹が愛、家、食料を探しに出る旅を四つの短編に収めた。ハリー・シェアラー（「スパイナル・タップ」）とリップ・トーン（「ザ・オフィス」、「ショーン・オブ・ザ・デッド」）がシロクマとして演じる。
■監督バイオ： 夫妻チーム、オリ・バリー（監督）&ソフィー・ケラー（脚本／プロデュース／出演）は一年近くウェールズの王子と長編のドキュメンタリーを制作した。**女優としてケラーはABCドラマ「ギデオンズ・クロッシング」のリードとして有名**だ。

Running Time 29:07

札幌国際短編映画（SAPPORO ショートフェスト）とは？

2006年に札幌で誕生したこの国際映画祭は、新しい映像文化としてピュアなショートフィルム（短編映画）の魅力を多くの人々に見てもらいたいという思いでスタートしました。札幌という土地で昨年は5日間で8800人を動員するイベントとなり、国内最大級の短編映画祭として世界の一流監督や映画祭関係者からも高い評価を頂いております。また、*国内では唯一ショートフィルムのマーケット（作品の売買）を開いており、新しい魅力あるコンテンツの提供を積極的に行ってます。昨年も84カ国、約2500本の作品応募があり、世界中のショートフィルム作家とのネットワークも構築しています。ショートフィルムの産業は未だ国内では未開拓ですが、その可能性は一度作品を目にした方は、間違いなくその大きさを感じていただけると確信しています。開催中は各国から監督たちも参加。

様々な国の機関もレセプション等を開きます。子供たちの映像教育にもショートフィルムを活用し、小学生を対象とした映画制作ワークショップや、小学生以下無料のチルドレンプログラムなど、底辺の拡大にも努めています。また、社会的なテーマを取り上げ今年は自然・環境・エコロジーをテーマにした作品を募集。テーマ作品として上映していきます。また、地球温暖化の危機を訴えた映画「不都合な真実」の著者アルゴア氏が呼びかけたLIVE EARTH（ライブアース）のショートフィルムを国内で初めて映画祭として公開します。

この映画祭は、*インターナショナル・ショートフィルム・カンファレンスにも加盟してる日本を代表する国際映画祭です。

***Note:**

2006-2007のマーケット参加の作品や応募者のネットワークは、
世界90カ国.
約4000人のフィルムメーカー（ディストリビューター）のデータベースがあります。

***The International Short Film Conference (ISFC)**
http://www.isfc.com.au/

主催：SAPPOROショートフェスト 実行委員会/札幌市

事務局

TEL（０１１）８１７−８９２４

FAX（０１１）８１７−８９１２

E-MAIL. INFO@SAPPOROSHORTFEST.JP
URL. HTTP://SAPPOROSHORTFEST.JP

担当：本間貴士（ほんまたかし）　久保俊哉（くぼとしや）

所在地:

〒０６２−０９０１ 札幌市豊平区豊平1条12丁目1番12号

インタークロス・クリエイティブ・センター

（札幌市デジタル創造プラザ）内　203号室

ショートフィルムで地球温暖化、阻止！　テーマは「自然・環境・エコロジー」

SAPPOROショートフェスト実行委員会は、今年3年目を迎えるにあたり、G8サミットのテーマでもある自然・環境・エコロジーをテーマに、世界中から作品を募集。9月に開催する第3回札幌国際短編映画祭（SAPPOROショートフェスト２００８）で、セレクトされた作品を上映する。また、今年は特別プログラムとして「SOS LIVE EARTH SHORT FILMS（SOSライブアースショートフィルム）」(以下参照）を上映。ショートフィルムが出来ること、今を切り取るショートフィルムの現代的コンテンツの側面をアピールしていきたい。

@ SOS LIVE EARTH SHORT FILMS　とは？

"ライブ・アースは映画や音楽を使い、地球の環境危機を一般にもっと意識してもらいながら、個人が環境問題を解決するための単純な対策などを広めまています。 ライブ・アースは2007年７月７日に８つの大イベントを７大陸で催し、地球の視線を浴びながら20億人の観客を刺激しました。SOS - SAVE OUR SELVES（自分自身を救え）をテーマに掲げ、各地のコンサートの模様は、インターネットやテレビ、ラジオ放送を通じて22時間100万人の観衆と20億人の視聴者に届けられました。

このライブ・アース・ショートフィルムは、6世界から60人の名監督が任命され、環境問題を解決する方法や、世界の人々を夢中にさせるために映画を作りました。また、ライブ・アース・フィルム・シリーズは、７月のイベントの放送の大きな一部となり2008年を通して映画祭などをツアーしていきます。

SAPPOROショートフェスト（札幌国際短編映画祭）は今年地球環境をテーマに掲げています。 今回行う上映は「北海道洞爺湖サミット」開催にあわせ、先行特別上映会として、広く多くの人に地球温暖化の問題を知ってもらうことを目的としています。また同映画祭では今年、環境やエコロジーをテーマにした作品を募集しました。9月の本祭ではそれらの作品も上映致します。

www.LiveEarth.org
www.sapporoshortfest.jp

札幌国際短編映画（SAPPOROショートフェスト）とは？

2006年に札幌で誕生したこの国際映画祭は、新しい映像文化としてピュアなショートフィルム（短編映画）の魅力を多くの人々に見てもらいたいという思いでスタートしました。札幌という土地で昨年は5日間で8800人を動員するイベントとなり、国内最大級の短編映画祭として世界の一流監督や映画祭関係者からも高い評価を頂いております。また、*国内では唯一ショートフィルムのマーケット（作品の売買）を開いており、新しい魅力あるコンテンツの提供を積極的に行ってます。昨年も84カ国、約2500本の作品応募があり、世界中のショートフィルム作家とのネットワークも構築しています。ショートフィルムの産業は未だ国内では未開拓ですが、その可能性は一度作品を目にした方は、間違いなくその大きさを感じていただけると確信しています。開催中は各国から監督たちも参加。様々な国の機関もレセプション等を開きます。子供たちの映像教育にもショートフィルムを活用し、小学生を対象とした映画制作ワークショップや、小学生以下無料のチルドレンプログラムなど、底辺の拡大にも努めています。また、社会的なテーマを取り上げ今年は自然・環境・エコロジーをテーマにした作品を募集。テーマ作品として上映していきます。また、地球温暖化の危機を呼びかけた世界同時コンサート**LIVE EARTH**（ライブアース）のショートフィルムを国内で初めて映画祭として公開します。

この映画祭は、*インターナショナル・ショートフィルム・カンファレンスにも加盟してる日本を代表する国際映画祭です。

Note:

▼開催日：

2008年9月10日から15日まで
札幌市中心部、東宝プラザにて開催

▼今年度応募作品：

世界76カ国、2336本

▼過去からの応募総数：

2006-2008の応募者のネットワークは、世界97カ国.6735人のフィルムメーカー（映画制作者）のデータベースがあります。

★ 加盟団体：

***The International Short Film Conference (ISFC)**
http://www.isfc.com.au/